

トークイベント

8

2013 August

 mediaSeven



8月9日(金) 19:00~21:00

参加費 500円

毛利 真人 (音楽ライター)

「ニッポン・スウィングタイム」



8月29日(木) 19:00~21:00

参加費 500円

粉川 哲夫 (メディア批評家)

「無線の想像力 wireless imagination」

いま話題の著者や専門家を迎えて、 著作や日頃の活動についてお話しいただきます。

会場：メディアセブン 参加費：各 500 円 定員：各 40 名 ※先着順。空き状況についてはお問い合わせください。

知識や興味に対する新たな出会いの機会—

身近なものから目新しいものまで、幅広い分野の中から、個性豊かな活動をされている方々をご紹介しますトークイベントです。新鮮な驚きと発見にみちています。ぜひお気軽にお立ち寄りください。



8月9日(金)
19:00~21:00

毛利 真人

(音楽ライター)

先着順 定員 40名

参加費 500円

司会：石田亮介 (メディアセブンスタッフ)

「ニッポン・スウィングタイム」

日本に JAZZ が来たのはいつなのか、そしてどこから来たのか知っていますか？もちろんはじめから日本にあったわけではありません。蓄音機で SP 盤を聞きながら、その歴史について伺っていきます。
プロフィール：1972 年生まれ。音楽ライター。日本近代音楽史を専門とし、著作活動のほか蓄音機を使った SP レコードイベントを行なう。著作に『貴志康一 永遠の青年音楽家』（国書刊行会）、『ニッポン・スウィングタイム』、『沙漠に日が落ちて 二村定一伝』（ともに講談社）。



8月29日(木)
19:00~21:00

粉川 哲夫

(メディア批評家)

先着順 定員 40名

参加費 500円

司会：氏原茂将 (メディアセブンスタッフ)

「無線の想像力 wireless imagination」

ラジオやテレビの放送に使われる電波。でも、それは電波の使い方の一部です。アートや演劇など、様々な分野で電波は使われ、コミュニケーションのあり方を変える「道具」となっています。電波を道具として使う「無線の想像力」について、粉川哲夫さんと考えます。
プロフィール：パフォーマンスアーティスト。活字と電波とデジタルメディアを横断する活動を展開。近著に『無縁のメディア』がある。ウェブでは、シネマノート (<http://cinemanote.jp>) とポリモーファス・スペース (<http://anarchy.translocal.jp>) を使い分けている。

申し込み方法 以下のいずれかの方法でお申し込みください。 ※キャンセルされる場合は事前にご連絡ください。

- ① 来館.....メディアセブンのカウンターにて申し込み
- ② メール.....event@mediaseven.jp までメールを送信
メール本文に①参加希望イベント名 ②日時 ③郵便番号 ④住所 ⑤参加者氏名 ⑥ふりがな ⑦年齢 ⑧電話番号 を明記ください
- ③ ホームページ.....公式サイト <http://www.mediaseven.jp/eventreserve.html> から申し込み
「予約申し込みイベント」から参加希望のイベント名を選択し、①メールアドレス ②申込者 ③郵便番号 ④住所 ⑤電話番号 ⑥生年月日を入力し、「確認する」→「登録する」をクリックしてください。

川口市立映像・情報メディアセンター
メディアセブン

〒332-0015
埼玉県川口市川口 1-1-1 キュボ・ラ 7F
◎開館時間 月 - 金 10:00-21:00 / 土日祝日 9:00-18:00
◎休館日 毎月 第 3 金曜日 (機器調整日)、1 月 1 日 - 4 日
◎お問い合わせ Tel. 048-227-7622 Fax.048-226-7724
◎URL <http://www.mediaseven.jp>

